

# 「東日本大震災の災害廃棄物処理の現状と課題」セミナー

～大規模自然災害に備えて現地から学ぶ～

日時 平成24年1月24日(火) 9:30～17:00

場所 岡山大学創立五十周年記念館大ホール

主催 岡山大学廃棄物マネジメント研究センター

後援 廃棄物資源循環学会

参加費 無料

問い合わせ先：岡山大学廃棄物マネジメント研究センター

電話：086-251-8994(月水金9～15時)、E-mail: wmrc@cc.okayama-u.ac.jp

ホームページ: <http://ambiente.okayama-u.ac.jp/management/>

東日本大震災では未曾有の津波災害で多くの建物が倒壊し、大量のがれきが発生しました。現地での廃棄物処理の取り組みを、他の地域に活かすべく、実際に対応されている岩手県庁の職員を招いて処理の実態について講演してもらうとともに、大学側からも専門知識を提供し、大規模自然災害によって発生する廃棄物に対処するためにはどのような対策が必要かについて議論します。





# 「東日本大震災の災害廃棄物 処理の現状と課題」セミナー プログラム

日時 平成24年1月24日(火) 9:30~16:00

場所 岡山大学創立五十周年記念館大ホール(おもてに地図)

主催 岡山大学廃棄物マネジメント研究センター(おもてに連絡先)

後援 廃棄物資源循環学会

参加費 無料



**内容:**東日本大震災では未曾有の津波災害で多くの建物が倒壊し、大量のがれきが発生しました。その処理・処分においては、海水を含んだ木材、海からの堆積物、放射性物質などの課題が発生し、計画通りに進んでいないのが現状です。本セミナーでは、岩手県の災害廃棄物処理担当者から、災害発生後から今日に至るまでの現地での対応や今後の計画について講演をしていただき、大学側からはそれぞれの専門的立場から災害廃棄物に係る知見を提供し、津波などの大規模自然災害によって発生する災害廃棄物にどのような対策が必要かについて議論します。

9:00 受付

9:30 開会挨拶 山本進一副学長挨拶

9:40~10:40 「岩手県の災害廃棄物処理」

岩手県環境生活部資源循環推進課主任主査 佐々木秀幸

10:40~11:20 「放射線の基礎と岩手県の汚染」

岩手大学農学部共生環境課程教授 颯田直哉

11:20~12:00 「木材がれきのリサイクル」

岡山大学研究推進産学官連携機構教授 渡邊 裕

昼休み

13:00~13:40 「福島第一発電所事故と放射性廃棄物」

岡山大学大学院環境学研究科教授 市川康明

13:40~14:20 「放射性物質を含むがれきの除染」

岡山大学自然生命科学研究支援センター教授 小野俊朗

14:30~15:10 「津波廃棄物発生量の推定」

京都大学大学院工学研究科准教授 平山修久

15:10~15:30 「画像処理を用いた津波廃棄物発生量の推計」

岡山大学環境理工学部 中村彰大

15:30~16:10 「水害廃棄物のマネージメント」

岡山大学廃棄物マネジメント研究センター教授 藤原健史

16:10~16:50 「ディスカッション 災害廃棄物にどう備えるか」

16:50~17:00 閉会挨拶 藤原健史



※講演題名は仮題です。講演時間、講演題名は変わることがあります